

黎明会は今年で66年目を迎えますが、設立以来会を育んでこられた諸先達、事業を支えて頂いている多くの地域・行政・医師会・社協をはじめとする関係の皆様のご支援と、利用者のお世話に専心努力している職員のお陰と、感謝ひとしおです。

さて、社会福祉法人には従来に増して経営の主体性・責任制が求められている中、昨年は主に2つのことを前に進めることができました。ひとつは職員の給与制度につい

て、黎明会の新たな展望を描く年に—



社会福祉法人 黎明会

理事長 鈴木可人

年頭所感

—黎明会の新たな展望を描く年に—

黎明会だより	
No.112	
編集・発行人	会員
社会福祉法人	黎明会
〒187-0032 東京都小平市小川町1-485	電話 042-346-6611
http://www.reimeikai.or.jp/index.html	

達成するほか、更に地域・利用者のサービスを充実させ、黎明会及びその事業の成果を挙げることを目標に、特に次のこととに力を注いでまいります。

一つは、会事業の一體的運営の大宗が整いましたので、黎明会の

将来ビジョンを中心・長期計画として描き纏めたいと考えております。

これを、会及び組織の具体的な活動の目標とし、活気ある事業運営

に繋げたいと思っています。

二つ目は、当会が運営する老人福祉法の施設の中では目的や運営形態等に特別な位置づけがなされ

ている有料老人ホームゆとりあの郷の介護のあり方について、再度

検討整理し対応の方針を明らかにしたいと思います。

三つ目は、昨年春から検討を進めている在宅総合サービスセンター構想の具体的な事業体制の整備

です。高齢化により地域の在宅サービスニーズが高まっている中、黎明会が新たに事業を実施して要

望に応えることにより、更に身近で頼れる法人と思つて頂けるもの

にしたいと思っています。24年4月に開始する予定ですが、この実

施に当たつては会の他事業とも密接に連携させ、重層かつ総合的な

要請に応えて全面改築することにについて、諸手続きが整い予定通り着手することができたことです。

今年は、既定計画事業を確実に着手することができたことです。

四つ目は、やすらぎの園仮設運

営時の安全で良好な環境の維持と本体改築工事の安全な施工です。1年4月に亘る改築期間中は、仮設建物で80名の利用者のお世話をいたしますが、利用者の生活環境の維持、安全管理には特に意を用いてまいります。

また、近年に無い大規模工事であるため、他施設利用者への影響、近隣への迷惑が及ばないよう努めてまいります。

五つ目は、南台病院の改築も視野にした経営改善策の実行です。

外部有識者による委員会でまとめて頂いた構想を基に改善の筋道を定めましたが、これに則った具体的な改善策を着実に推進するとともに、将来展望を見据えた運営を行つてまいります。

國民に期待された政権交代も、残念ながら混迷が深まるばかりですが、保健・医療・福祉の世界は一刻の停滞も許されません。

社会福祉事業に携わる我々には、このようなときこそ心を一つにして利用者に質の高いサービスを行うことを心がけ、生きいきとした仕事ぶりと事業の成果を周囲に評価していただくことが問われているように思います。

今年を、黎明会が利用者・地域の福祉向上と事業の更なる発展のために跳躍する年となるよう、役職員と共に努めてまいります。

に提供し、あらゆる人への地域のセーフティーネットとして、施設での生活、地域移行者への支援等、その人が望む生活の居場所づくりに取り組んで参ります。

救護施設

施設長

あかつき

今

野

志保子

あかつきは、創立以来五十余年、精神科に社会的入院を強いられている方のための住いとして社会復帰ができる機能を用意し、四百余名の方々の地域移行のお手伝いをして参りました。ここ二十年は通所事業にも力を入れ安定した社会生活維持のための支援をしていました。この機能を今後は地域にお住いの方にも利用頂けるショートステイや通所事業として枠の拡大を図ります。今年も時代が求めるものに応えるため邁進します。

障害者支援施設 澄水園

施設長

吉田春夫

いま、障害者基本法の抜本改正に向けた本格的な議論が制度改革推進会議で行われてから2年目を迎え、正念場ともいえる段階にさしかかっております。障害者総合福祉法（仮称）の制定に向け、利用者、保護者と共に真剣に見つめて行きたいと思います。小平の地に来て澄水園も20周年になります

が、これからも利用者、職員一同共々に勇躍前進したいと思います。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

明るい良い年でありますように。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

監事

東京都障害者スポーツ協会

副支部長 川畠一良

社団法人

東京税理士会立川支部

特別養護老人ホーム
やすらぎの園

施設長

高橋源次

診療施設 南台病院

事務部長

田中健一

評議員

学校法人大妻学院 大妻女子大学
教授 明渡陽子
社会福祉法人小平市社会福祉協議会
会長 海上玲子
障害者支援施設澄水園保護者会
会長 小林一雄
前小平市児童女性部
参考事務官 早苗

今年は、新年を仮設棟で迎えることになりました。

新年から、やすらぎの園の新築工事も本格化してきます。工事が無事に進むよう望むばかりです。

改築後のやすらぎの園は、時代の要請による新しい特別養護老人ホームとして、より在宅の生活に

近い、個別的でプライバシーを尊重したケアを目指します。このため、仮設期間中もグループケアを試行し、サービスの質の向上に努めていきます。

地域のニーズに応え、多くの患者さんに気持ち良く利用していただき、そのための病院を目指しますので、よろしくお願いいたします。

先行きが見えない状況にあります。しかししながら、本年は南台病院にとって、昨年の経営改善検討委員会の答申をもとに、将来の発展に向けた基礎を作る大事な年であると思っています。

介護老人保健施設 けやきの郷

施設長

小貫晴信

診療施設 南台病院

看護部長

逢坂範子

救護施設 黎明寮

施設長

小林健治

昨年は病院機能評価の更新審査の年に当たり、総力をあげて求められる看護の評価水準を上回るよう取り組んでまいりました。そして、これも質改善のための新たな取り組みでまいりました。そして、これまで多くのボランティアの方々、一步に他ならないと実感します。

今後とも、施設利用者の皆様や職員の方々、さらに当院を利用されている地域の患者様にとって、安心して暮らせるよう「けやきの郷らしさ」である心のこもったサービスを職員一同、力を合わせ努力をしてまいりたいと思います。

「けやきの郷でよかったです」と利用者や家族、地域の方々から思っていただけの施設に！『けやきの郷』はこの春、15年目を迎えます。これまで多くのボランティアの方々、地域の方々に支えられてきました。新しい年も利用者の方々が健康で安心して暮らせるよう「けやきの郷らしさ」である心のこもったサービスを職員一同、力を合わせ努力をしてまいりたいと思います。

今年とも、施設利用者の皆様や職員の方々、さらに当院を利用されている地域の患者様にとって、安心と満足をお届けできる看護サービスが提供できるよう一層の努力をしてまいりたいと思います。

介護老人保健施設 けやきの郷

施設長

小貫晴信

診療施設 南台病院

事務部長

田中健一

看護部長

逢坂範子

診療施設 南台病院

事務部長

田中健一

看護部長

逢坂範子

診療施設 南台病院

事務部長

田中健一

看護部長

逢坂範子

有料老人ホーム熱海ゆとりあの郷
繁子

総支配人

都丸

知的障害者援護施設 のぞみ作業所

施設長 酒井文哉

のぞみ作業所の施設長に就任して十ヶ月が過ぎようとしております。毎日が勉強であり、新しい体験の連続で楽しく仕事を行っております。利用者さんとの関係も程よい距離感で、今までにない新鮮な緊張感があります。

今年の抱負は、職員の意識向上とレベルアップを図るために日々進むことと、新法への移行をスムーズに行うことです。

時代の流れに負けないように、常に『利用者の幸せのために』を前面に掲げていきたいと思います。今後とも、よろしくお願ひいたします。

有料老人ホーム 热海ゆとりあ郷
総支配人 都丸繁



やすらぎの園 仮設棟完成

やすらぎの園 仮設棟へ移転

特別養護老人ホームやすらぎの園及びやすらぎの園サービスセンター並びにやすらぎの園いきいきセンターは、12月5日から7日の3日間で仮設棟へ移転しました。

初日は主に通所部門・事務部門と入浴設備の移転、2日目の午前中は法人他施設の職員の協力を得て利用者様を仮設棟へ、午後は利用者様に関するフロア物品等の移転、3日目は倉庫と前日までに搬入できなかつた備品の移転を行いました。3日間共に天候に悩まされることなく仮設棟へ移転することができました。

移転業務にご協力いただきました皆様のお蔭をもちまして、事故もなく無事に移転作業を完了することができました。本当にありがとうございました。(梅木)

施設間交流研修に参加して

救護施設 あかつ

介護職員 松永秀幸

私は福祉とは全く異なる業種から黎明会に入職、12年間救護施設あかつで勤務しております。

当然福祉の知識も乏しく福祉に対する最初のイメージは「困っている人にサービスを提供する」という一方的なもので当然試行錯誤の連続、今思い出すだけで赤面もの内訳も多々ありました。

しかし様々な利用者の方々と接し、時には最期の場面にも立ち会う中で決して障がいでは一括りにできないそれぞれの持つ人生経験

とは何かということを考えさせられることができました。

救護は諸制度のサービスの隙間にある為、非常に多様な経験ができますが、施設内・退所者支援等あかつき内の業務を一巡して振り返ってみると、結局自分の視点がこれまでとは異なる視点でサービスを捉えてみたいと思い地域包括支援センターの交流研修を希望しました。

ケアマネージャーの資格は持つ

今年は、一時介護室の拡充を図りデイルームを設置します。限られた動線の行き来でなく陽だまりの中の交流・介護浴等、生活の質の向上促進を図ります。

また、「一般型特定施設入居生活介護」の指定に相応しいケープラン作成に努めてまいります。温泉・景観・医療・介護・食事等の良さに更なる魅力を加え、総合力を強化していく年です。

ていましたが、実際の在宅の現場の経験は皆無。全く初対面で情報もない中でどのようにして関係構築していくのか興味半分緊張半分で臨みました。

研修期間中多くの訪問に同行させて頂いて、様々な現場を見て感じた全てを書き出すことはできませんでしたが、本人や家族、近隣、生活歴その他様々な条件が複雑に存在する中で必要なニーズを見出していくことが想像以上に難しいということを実感しました。

目に見える問題や周囲(援助者側)がニーズと捉えることが必ずしも本人の求めるニーズと合致する訳ではありません。時には援助そのものを拒否される場面にも遭遇しましたが、そんな中でもプランを立て援助を行っていくには、地道に本人や関係者との「共通のキーワード」を引き出し、「共通の認識を育てていく」作業が施設・在宅問わず必要であり、自分の今までの道のりにおいて引っかかっていたものが何かを知る機会となりました。

今回、長期にわたりこうした環境での学びの機会を下さった包丁けやき、あかつきのスタッフに感謝しますとともに「生活の質」という課題に少しでも近づく援助ができるよう今回の経験を活かしていきたいと思います。

ふれあい短信

ボランティアとして関わって

絵・イラストクラブ講師 高橋かわり

のぞみ作業所のクラブ活動で絵画支援を担当して、今年度で2年になります。初めて作業所を訪れた時、廊下に額装された絵がたくさん飾られていて、すごく利用者さん達の作品を大切にされる所だなと感じました。今、アーティストやアウトサイダー・アートなど、障がい者アートが現代美術の中でも注目されています。しかし、ほとんどの施設がきちんととした作品保管ができずに、良い作品も世に出ることなく直に捨てられてしまうのが現状のようです。そんな中、のぞみ作業所では年に一度ギャラリーで展示をしたり、商店街のお店の壁に作品を提供したりと、作品発表の場をたくさん設けています。

こんな恵まれた環境にあるからか、実際利用者さん達も、単なる表現行為の楽しさだけでなく、人による作品を見てもらう喜びなども感じながら制作されています。

絵・イラストのクラブ活動は、第1・3土曜日の午後に行っています。絵画だけでなく、風鈴や灯籠や羽子板など今まで色々なものを作っていました。支持体も紙や

キャンバスの他に、布や木やガラスなど、色々な素材に描いたりしています。モチーフやテーマは、世界観や画風がそれぞれにあって、毎回おもしろい作品がいくつか出ています。

利用者さん達は、普通の感覚ではできないような画面のきり方や構図、形の追い方等をするので、成功するとすごく強い作品になります。どうしてこのような配色にしたのか等、具体的に聞いてみると「ここにこの色があつた方がいい」と思って」と答えた方がいました。描く行為そのものが、ストレスの発散になつたり楽しかったりするので、その痕跡の過剰性がたまたま良い作品になつて終わるということもあります。中にはその表現行為の効果や結果にもきちんと責任を持つ制作されている方もいるということです。もちろん全員が毎回そうではありませんが、たまにそういう様子が垣間に見られる時、すごく感動しますし、表現者として私の方が教えられることがあります。絵画ばかりで、良い影響をたくさん受けています。今年度のクラ

ブも残り数か月で終わってしまいますが、これからまたどんな作品が生まれてくるのかすごく楽しみです。

21、28日と実施しました。

今年で3回目を迎えます。皆様まだかまだかと首を長くして待っていました。

給食センター手作りの魚のオブジェ鮓処の暖簾、ポスター、大漁旗等で飾り、雰囲気作りをし、さらにカラオケを流し、舞台の出来上がりです。

(中山)

ます。ですが、これからまたどんな作品が生まれてくるのかすごく楽しみです。

Official Website
<http://kawori.main.jp/>

お魚解体ショーア

また、調理師が腕をふるい、笹の飾り切り、大根を使つた菊花飾り、芯を利用した甘酢づけも目で楽しみ、舌で味わつて頂き大変好評でした。

ご家族の皆様からも「準備大変だったでしようね。父、母が樂しみにしていました。ありがとうございます」や「お待ちかねのお魚解体ショーを給食センターの協力を得て、10月21、28日と実施しました。今年で3回目を迎えます。皆様まだかまだかと首を長くして待っていました」というお言葉をいただきました。施設でこのようなお魚ショーやお寿司が食べられるとは思っていなかつたです」と、うれしい言葉をいただきました。今後も色々な形で皆様との交流を深めて行きたいと思います。協力していただきましたご家族の方、職員の皆様ありがとうございました。



さあ～！！腕の見せどころ

都立小平西高等学校
奉仕体験学習を終えて

一年三組 松高菜央

奉仕の授業で福祉施設へ訪問し、奉仕活動をすると聞いたときは、私に一体何が出来るのだろうと思いました。まず、福祉施設がどういうものなのか、そこにどのような人がいるのかよく分かりませんでした。しかし、奉仕活動の事前学習で福祉施設には種類があることや、そこに高齢者の方、障害者の方がいることが分かりました。それを知ったことで、だんだん福祉施設への訪問に対するやる気がでてきました。

そして奉仕活動の日、高齢者の方や障害者の方と接する機会がありなかつた私達は、施設へ行くのがとても不安でした。しかし、施設の方がやることを丁寧に教えてくれたり、高齢者の方が優しく話しかけてくれたりしたので、不安も解けて奉仕活動に集中することができました。

福祉施設についての事前学習のとき、みんな暗くて殺風景なイメージを持っていました。しかし実際に行ってみると、壁に絵や俳句がかかっていたり、おりがみで作

奉仕の授業で福祉施設へ訪問し、奉仕活動をすると聞いたときは、私に一体何が出来るのだろうと思いました。まず、福祉施設がどういうものなのか、そこにどのような人がいるのかよく分かりませんでした。しかし、奉仕活動の事前学習で福祉施設には種類があることや、そこ

の方々もとても明るく優しかったので、最初に持っていたイメージがガラリと変わりました。この奉仕活動を通して、私達は学んだことが多くありました。その中でも特に学んで良かったと思ふことは、高齢者の方や、障害のある方に対しての気持ちです。施設を訪問して奉仕活動をするまで

は、高齢者や障害のある方に対し偏見を持っています。ボランティアの日が近づくにつれて、行かせて頂く施設も決まり、私は精神障害者が暮らす「あかつぎ」という施設に行くことになりました。正直、精神障害と聞いて

お年寄りの方々があまり意味の分からないことなどを話したり、意味の分からぬ行動をとっている方に対して嫌な気持ちを抱いたり、障害者の方に対して怖い、近づきたくないと思つたりしていました。

しかし、奉仕活動を通して、高齢者の方も障害者の方も、悪気は

なかつたということを施設の方の話や、高齢者の方や障害のある方と会話をしてみて知ることができました。

最初、やる気のなかつた奉仕授業の福祉施設への訪問は、とても学ぶものが多く、私達が持っていたイメージがだいぶ変わるチャンスとなりました。とても多くのことを学ぶことができた一日になり、よかったです。

ボランティア当日、まず「あかつぎ」へ入つてみると、私の想像していた通りお年寄りの方が多く、職員の方々もとても優しそうでした。でも、私の想像とは大きく違う部分がありました。施設でそれ違うたくさんの方々を町で見たと聞いて、私はきっとこの方々を障害者という目では見ないと見ています。

ボランティア当日、まず「あかつぎ」へ入つてみると、私の想像していた通りお年寄りの方が多く、職員の方々もとても優しそうでした。でも、私の想像とは大きく違う部分がありました。施設でそれ違うたくさんの方々を町で見たと聞いて、私はきっとこの方々を障害者という目では見ないと見ています。

ボランティア当日、まず「あかつぎ」へ入つてみると、私の想像していた通りお年寄りの方が多く、職員の方々もとても優しそうでした。でも、私の想像とは大きく違う部分がありました。施設でそれ違うたくさんの方々を町で見たと聞いて、私はきっとこの方々を障害者という目では見ないと見ています。

お知らせ

◆赤い羽根共同募金

当会では例年どおり10月1日に募金活動を実施しました。募金にご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

募金総額 89,292円

一年四組 夏田梨奈

ボランティア活動をすると聞いたことがあります。ボランティア活動をすると聞いて、最初はどちらでも良い、勝手に決めてくれる、などと投げやりになっていました。

ボランティアの日が近づくにつれて、行かせて頂く施設も決まり、私は精神障害者が暮らす「あかつぎ」という施設に行くことになりました。正直、精神障害と聞いてお年寄りの方々があまり意味の分からないことをなぞを話したり、意味の分からぬ行動をとっている人たちの集まりなんじやないかとういう偏見ばかり思い浮かべていました。

ボランティア当日、まず「あかつぎ」へ入つてみると、私の想像していた通りお年寄りの方が多く、職員の方々もとても優しそうでした。でも、私の想像とは大きく違う部分がありました。施設でそれ違うたくさんの方々を町で見たと聞いて、私はきっとこの方々を障害者という目では見ないと見ています。

ボランティア当日、まず「あかつぎ」へ入つてみると、私の想像していた通りお年寄りの方が多く、職員の方々もとても優しそうでした。でも、私の想像とは大きく違う部分がありました。施設でそれ違うたくさんの方々を町で見たと聞いて、私はきっとこの方々を障害者という目では見ないと見ています。

ボランティア当日、まず「あかつぎ」へ入つてみると、私の想像していた通りお年寄りの方が多く、職員の方々もとても優しそうでした。でも、私の想像とは大きく違う部分がありました。施設でそれ違うたくさんの方々を町で見たと聞いて、私はきっとこの方々を障害者という目では見ないと見ています。

動きができるいて、本当に勝手な想像をしてしまい申し訳なく思いました。

今回たまたまこのような体験ができたことに、自分で自分の中で考え方が変わり、とても為になりました。ですがもし、今回のようないいなかつたら、私はこの先も多分障害者に對して何も知ることもなかつたし、どこまで障害者の方が自分の力で行動できるのかについても、勘違いしたままだったと思います。

今回たまたまこのようないいなかつたら、私はこの先も多分障害者に對して何も知ることもなかつたし、どこまで

◆平成22年度

第2回理事会・評議員会

平成22年9月16日14時からアルカディア市ヶ谷において、平成22年度第2回理事会・評議員会を開催しました。

会は理事長の挨拶で始まり、評議員の任免と規程の改正等について審議し、全会一致で承認されました。
(岩本)

役員任免については次のとおり。

〔就任〕

評議員 田中健一(南台病院事務部長)
評議員 逢坂範子(南台病院看護部長)
評議員 小貫晴信(けやきの郷施設長)

〔退任〕
評議員 戸石正子(法人本部参考事)
評議員 又吉淑介(法人本部事務局長)
評議員 三浦和夫(南台病院事務部長)

◆ゆとりあの郷「秋の小旅行」

一路菊まつり開催地修善寺「虹の郷」へ。天候にも恵まれ、すぐに徒步・バス・電車組に分かれいざ出発。日本庭園に浮かぶ屋形船や橋の欄干に施された菊々、特設展示場での心のこもった作品たち。又、色とりどりの紅葉へと展開していくであろう淡く色づいた木々を愛でながらの一時。近くのソバ屋で好みのメニューで舌鼓をうち、

施設リポート

食後は、「修善寺・温泉街」での散策。疲れに美味しいコーヒー等。ラストコースは「道の駅」での買物。予定通り、思い出と共に帰郷となりました。
(白川)

◆のぞみ祭り

去る9月18日(土)にのぞみ祭りを開催致しました。今年も沢山

の模擬店とイベントを交え、ボランティアのご協力もあり盛大な祭

りを行うことが出来ました。模擬

店はフランクフルト、焼きだんご、

焼き鳥など、祭りならではの食べ物を用意しました。給食センターの方たちにも協力して頂き餃子の販売も行い、多数用意した模擬店は早々と完売になるほどの大盛況でした。

イベントではよさこい・和太鼓・大道芸など多数の方々をお呼びし、

開始から終了までにぎやかな祭りとなりました。中でも和太鼓・よさこいは今年4月に結成されたばかりの小平市の小学生団体で、迫力満点でした。

子どもや親子連れで祭りに来て下さる地域の方々が去年に比べ多く、利用者のみなさんも楽しいひと時を過ごせたと思います。
(酒井)

◆第25回救護部会合同俳句短歌の会

去る10月21日に救護施設合同俳句短歌の会が開催されました。黎

明寮からは13名の利用者の方が参加となりました。

当日お題が発表され、昼食を摂りながら俳句短歌を作りますが、

普段とは違う利用者の方々の表情を見る事が出来ました。口数の少

ない方がいきいきと俳句を詠んでいたり、粘り強く納得いくまで何度も指を折り句を作成したりして、

いる姿に感銘いたしました。今大

会では特選3名、秀逸1名、佳作8名、努力賞1名と入選することが出来ました。最後に句を一つご紹介いたします。「秋の夜深夜放送友として」
(丹野)

◆あかつき文化祭

秋も深まつた、11月19日(金)。

あかつきにおいて、「文化祭」を開催しました。

今年は、様々な工事があり、どう

の形で開催すれば良いのか苦慮しましたが、地域の皆様や日

ごろからあかつきにお越し下さるボランティアの皆様・NPO法人

ふるさとの会瀧脇様のお力を借りて短時間ではあります。

楽しいひと時を過ごせたのではないかと思います。この場をお借りして改めてお礼申し上げます。

また、普段なかなかお会いできない利用者のご家族の方々にも、

あかつきのことを探つていただきたいという思いから、家族懇談会も併せて開催いたしました。

行事を開催することは、単に楽しみの提供にとどまらず、人と人との絆を再認識する機会でもある

と思います。そこで感じる温かな気持ちが利用者の方々の日々の力になることを願ってやみません。
(佐藤)

◆第25回救護部会合同俳句短歌の会

10月23日に黎明寮秋祭りを行いました。内部向けのイベントとして利用者参加型の尻相撲をメインに行いました。利用者同士の対戦

昨年の多忙な日本では、俳句や短歌を想い描く機会や、ゆとりが減っているように感じる中、私は救護部会を通じ、古き良き日本の文化をまた一つ利用者様から教わった気がしました。
(渡部)

◆黎明寮文化祭

10月23日に黎明寮秋祭りを行いました。内部向けのイベントとして利用者参加型の尻相撲をメインに行いました。利用者同士の対戦

ありがとうございました

寄贈者ご芳名(順不同)

平成22年9・10・11月

☆金員

鍵山キヨミ様 *新藤甲子雄様 *

澄水園保護者会様 *田村孝夫様 *

航空電子ビジネスサポート様 *

(有)鈴木紙工様 *宮澤雅樹様 *

匿名1件

小平市果樹組合様
☆物品

行事予定

()内は日付
1・2・3月

◆黎明寮
1月 日帰り旅行 (20)
3月 合同室内ゲーム大会 (27)
3月 救護部会利用者懇談会 (10)

◆あかつき
1月 喫茶オアシス (17)
2月 新年会 3階 (19)
3月 バレンタイン企画 (16)
(14)(21) (27)

◆澄水園
1月 新年会 (8)
2月 保護者懇談会 (8)

3月	2月	1月	◆熱海ゆとりあの郷 梅園梅まつり 観劇・観賞ツアーリー	3月	2月	1月	◆やすらぎの園サービスセンター ひな祭り お誕生日会	3月	2月	1月	◆やすらぎの園サービスセンター ひな祭り お誕生日会	3月	2月	1月	◆やすらぎの園サービスセンター ひな祭り お誕生日会	
◆南台病院 新年会 (1) 初詣 (6)	◆熱海ゆとりあの郷 新年会 (1) 梅園梅まつり 観劇・観賞ツアーリー	◆南台病院 新年会 (12) 春のコンサート (12)	◆のぞみ作業所 新年会 (7) 三者面談 F C 東京開幕戦観戦 グループ別リフレッシュ活動	◆のぞみ作業所 新年会 (29) ビデオ鑑賞会 (29)	◆のぞみ作業所 新年会 (7) 三者面談 F C 東京開幕戦観戦 グループ別リフレッシュ活動											

【受付時間】午前：8:30～11:30 午後1:00～4:00

診療日	診療時間	内科	消化器内科	循環器内科	神経内科	神経科	整形外科	リハビリ科	皮膚科	歯科
月	午前	○	○		○			○		○
	午後	○		○						○
火	午前	○		○			○	○		
	午後	○	○						○	
水	午前	○		○			○			
	午後	○	○							
木	午前	○	○	○		○	○		○	
	午後	○			○					○
金	午前	○		○		○	○	○		
	午後	○	○		○				○	
土	午前	○								
	午後	○	○							○

南台病院 診療科目一覧

☎042(341)7111

黎明会の運営理念
—五つの目標—

- 一 利用者の立場で考え、心のこもったサービスを提供します。
- 二 保健・医療・福祉の総合機能を活かし、質の高いサービスを提供します。
- 三 地域と協働し、広く社会に貢献します。
- 四 常に自らを磨き、活力ある職場づくりに努めます。
- 五 福祉事業のパイオニアとして、時代が求めるものを目指します。

◆黎明会が経営している施設・病院◆

〒187-0032 東京都小平市小川町1-485

- ◇黎明会法人本部
- ◇救護施設 黎明寮
- ◇救護施設 あかつき
- ◇障害者支援施設 澄水園
- ◇特別養護老人ホーム やすらぎの園
- ◇やすらぎの園 いきいきセンター
- ◇やすらぎの園 サービスセンター
- ◇総合給食施設 給食センター
- ◇介護老人保健施設 けやきの郷
- ◇小平市地域包括支援センター けやきの郷
- ◇けやきの郷 指定居宅介護支援事業所
- ◇診療施設 南台病院
- ◇みなみだい訪問看護ステーション

〒187-0032 東京都小平市小川町1-2181 小山ハイツ105

◇おがわ訪問看護ステーション ☎042(313)5262

〒187-0001 東京都小平市大沼町2-884-11

◇知的障害者援護施設 のぞみ作業所 ☎042(342)5711

〒187-0032 東京都小平市小川町1-497-8

◇ケアホームやまびこ ☎042(341)5656

〒413-8566 静岡県熱海市西熱海町1-24-1

◇有料老人ホーム 熱海ゆとりあの郷診療所 ☎0557(81)2322
热海ゆとりあの郷診療所 ☎0557(81)5215